

クリーンピア共立

すてたごみ あなたのホコリも すてますか

※設立50周年記念 環境フェア
標語の部 優秀賞

（稼働から一年半）

リサイクルセンターの現状

？リサイクルセンターってどんなところ？

リサイクルセンターでは、住民のみなさんから収集したビンやカン、ペットボトル、プラスチック製容器包装類などの選別処理を行っています。昨年度は、構成市町管内の小学生や地域住民の方など、約三千五百人の方が施設見学に訪れました。

施設内では、リサイクル自転車などのリサイクル品の展示や、環境について学習できるコーナーを設けるなど、みなさんが気軽に利用できる施設になっています。

また、施設の屋上には太陽光発電設備を設置し、発電した電気は、施設の照明などに使用しています。



展示スペース
プラスチック製容器包装類の
収集状況や、資源物の再生品
の展示などを行っています。

太陽光発電設備

1時間に発電できる最大電力は、20kwhです。
昨年1年間で発電した電力は、23,021kwhでした。



プラスチック製容器包装類の手選別コンベア



カレット（ビンの破片）の手選別コンベア

？集められたごみはどうなるの？

～リサイクルセンター内部の様子～

収集されたビン・カン、ペットボトル、プラスチック製容器包装類は、施設内で異物や不適物を取り除いたあと、再商品化事業者に引き渡します。

ビンやカンなどの選別は、生きビン、スチール缶、アルミ缶、カレットの順に行います。選別の中で特に大変なのが、カレットの分別です。カレットとは、割れたビンの破片のことで、無色、茶色、混合の三種に分類されます。分別されたカレットは、色ごとに貯留ヤードに保管し、再生工場に出荷します。

分別ワンポイント

～プラスチック製容器包装類～

次の商品は、洗わずに中身を取り除いただけで、プラスチック製容器包装類として出すことができます。

対象となるものには、

識別マークが表示されています

- スナック菓子の袋
- 冷凍食品の袋
- サラミの包装
- 油あげの袋

など



ペットボトルは、汚れの度合いで選別を行っています。収集したペットボトルの中には、汚れていないのに、白く濁って見えるものがあります。旧資源化施設では、不適物として処分していましたが、現在は、大切な資源としてリサイクルしています。

プラスチック製容器包装類の不適物で多いのが、使用済みの醤油やソースなどの小袋です。そのような小袋は、中身を使い切っても周りのものに汚れが移ってしまうため、リサイクルできません。汚れのひどいものや、周りに汚れが移るものは、もやせるごみに出してください。

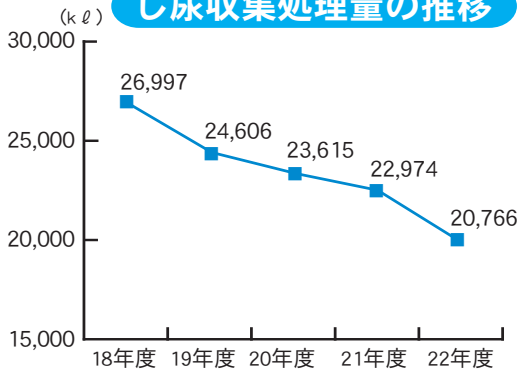
不適物を取り除いたプラスチック製容器包装類は、圧縮梱包され、再生工場に引き渡しています。

平成
22年度

収集処理実績のあらまし

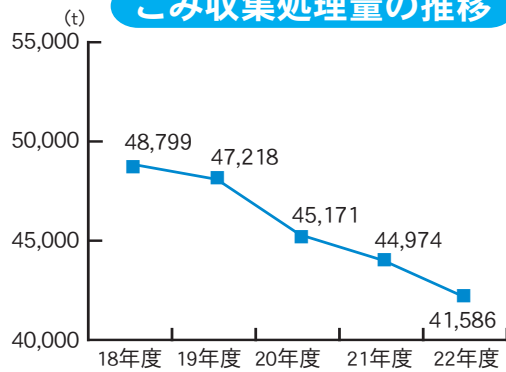
平成22年度収集処理量は、東日本大震災により燃料等が不足したため、例年より少なくなっています。

し尿収集処理量の推移



し尿収集処理量は、前年度と比較して、9.6%減の20,766kℓとなりました。
し尿の収集量は、公共下水道や合併浄化槽の普及により、年々減少しています。

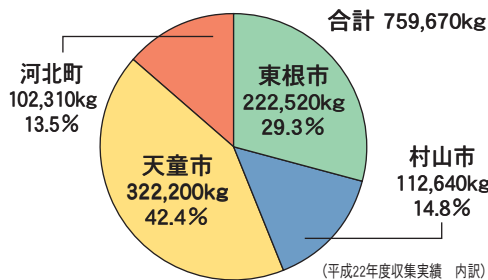
ごみ収集処理量の推移



ごみ収集処理量は、前年度と比較して、7.5%減の41,586tで、平成16年度より7年連続の減少となりました。
また、1人1日あたりの排出量も、前年度787gから730gに減少しています。

ごみ、し尿ともに減少

ごみステーション収集実績



1人1日あたりの排出量

平成22年度	13.3 g
平成23年度 (4月～8月)	11.8 g

※1人1日あたりの排出量＝年間の収集量 (g) ÷ 365日 ÷ 人口

ごみステーションからの収集実績は、三市一町で七十六万キログラムでした。これを、一人一日あたりの排出量に換算してみると、約十三グラムになります。
プラスチック製容器包装類は、限りある石油資源をもとに作られていることから、正しく分別を行うことは、地球環境を守る上でも大変重要なことです。また、適正な分別をすることは、もやせるごみの減量化や最終処分場の延命化、温室効果ガスの排出抑制にも繋がります。
クリーンピア共立では、より一層のリサイクルを推進していきたいと考えています。住民のみなさんには、分別へのご理解とご協力をお願いします。

プラスチック製容器包装類
～より一層の分別をお願いします～

再資源化状況

収集した資源物は、選別、圧縮、梱包などの処理をした後、リサイクル業者に売却し、カレット・プラスチック製容器包装類は、再商品化委託料を支払いリサイクルしています。資源量は、左記のとおりです。

資源物の売却金は、四千八百二十九万三千四百二十五円で、引き取り単価の上昇により、前年度比二十六・二%増でした。

平成22年度	再資源化量
鉄	608,490 kg
アルミ	205,960 kg
カレット	654,730 kg
生きピン	14,420 kg
プラ製容器	571,260 kg
ペットボトル	248,780 kg
紙類	250,520 kg

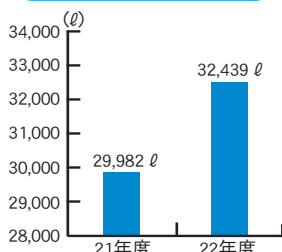
※上記数値は、リサイクル業者に引き渡した量です。
※カレットとは、ガラスビンの破片のことです。
※クリーンピア共立では、法律にしたがって適正なリサイクルを行っています。カレットやプラスチック製容器包装類などの再商品化を図るため、1,586,888円を支払い、リサイクルしています。



BDF バイオディーゼル燃料 廃食用油燃料化状況

BDF製造量は、三万二千四百三十九リットルで、前年度と比べて八・二%増になりました。製造したBDFは、し尿収集車や公用車に使用しています。

BDF製造量



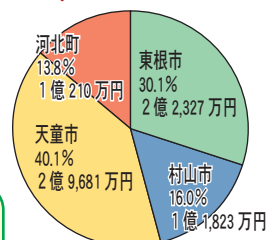
平成22年度決算をお知らせします

歳入合計 19億1,297万円（前年度比 41.2%減）

歳入内訳

		1	2	3	4	5	6	7	8
し尿やごみの処理手数料、ごみ袋の売上金	処理及び証紙手数料	39.1%	7億4,732万円						
みなさんの住んでいる市や町からの負担金	市町負担金	38.7%	7億4,041万円						
国から借入れたお金（借金）	組合債	8.7%	1億6,720万円						
基金からの繰入金、前年度からの繰越金	繰入金・繰越金	6.0%	1億1,466万円						
借金返済のために、国から交付されたお金	償還交付税	4.2%	8,122万円						
ペットボトル・アルミ・鉄類の売却代金や建物の貸付収入など	財産収入	2.5%	4,732万円						
生きピンや紙類の売却代金、預金利子収入、その他の収入	諸収入	0.8%	1,484万円						

（市町負担金 内訳）



収入済額は、予算額に対して 0.9%の増となりました。昨年度の歳入の特徴は、下記のとおりです。

- ・リサイクルセンター整備事業終了による国庫支出金、組合債、繰入金の大幅減
- ・借金返済額減少による償還交付税の大幅減
- ・ごみ袋の販売枚数減などによる手数料の減
- ・アルミや鉄類の売却単価が高値で推移したことによる財産収入の増



歳出合計 16億8,160万円（前年度比 46.7%減）

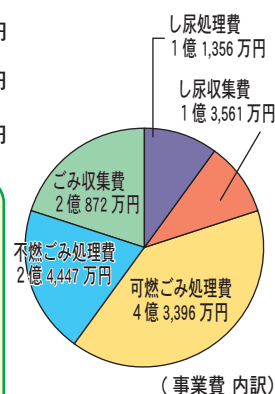
歳出内訳

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
し尿やごみの収集・処理、施設修繕等に使われたお金	事業費	67.6%	11億3,632万円										
組合の全般的な事務や財産の管理などに使われたお金	総務費	20.2%	3億3,991万円										
組合債（借金）の元金返済に使われたお金	公債費	12.1%	2億367万円										
議員の報酬や旅費、議会の運営などに使われたお金	議会費	0.1%	170万円										

支出済額は、予算に対して 88.7%となりました。昨年度の歳出の特徴は、下記のとおりです。

- ・リサイクルセンター整備事業終了による施設建設事業費の減
- ・借金返済額減少による公債費の大幅減
- ・ステーションごみ収集委託料の増による事業費の増
- ・リサイクルセンター委託経費などによる事業費の増

歳入歳出差引額 2億3,137万円は繰越金として平成23年度へ繰り越されます。なお、この中には、東日本大震災による影響で年度内に完成できなかった、ごみ焼却処理施設・粗大ごみ処理施設の修繕工事代 1億3,924万円が含まれています。



ライターの排出方法変更のお知らせ

今年度も、ライターが原因と考えられるごみ収集車の火災が発生したことから、平成二十三年八月一日からライターの排出方法を変更しました。変更後の排出方法は次のとおりです。

- ①ライターは使い切って、ごみ袋の外袋などの透明な袋に入れる。（もやせないごみの袋には、入れないでください。）
- ②もやせないごみの日にごみ収集所に出す。

※注意事項

- ・ガスは使い切ってから出してください。
- ・使い捨てライターやチャッカマンも同様の取り扱いとなります。

スプレー缶の出し方のお願い

中身を使い切り、穴を開け、ガス抜きをしてから、資源物として出してください。

●スプレー缶に該当するもの

- ①整髪料の入ったスプレー缶
- ②殺虫剤の入ったスプレー缶
- ③カセットコンロ用のガスボンベ
- ④脱臭用スプレー缶
- ⑤塗料用スプレー缶

など



リサイクル品販売会のお知らせ

クリーンピア共立では、リサイクル自転車と家具の販売会を開催します。

日時 10月23日(日)
9時30分から

※品物がなくなり次第終了します。

会場 クリーンピア共立 リサイクルセンター
構成市町在住の方

対象者 ※業者の参加は堅くお断りします。

販売品 ①リサイクル自転車
※子供用自転車もあります。
※予定台数30台

販売方法 ②リサイクル家具
購入希望者が多数の場合は、ジャンケンにより決定します。

販売価格 500円～1,000円

注意事項

クリーンピア共立では、商品の配送はいたしません。原則として、当日お持ち帰りください。詳しい内容は、電話でお問い合わせいただくか、クリーンピア共立ホームページをご覧ください。

廃食用油燃料化施設の火災事故について

◎廃食用油の回収は、これまでどおり行います。

8月9日(火)にクリーンピア共立内にある廃食用油燃料化施設で火災が発生しました。住民のみなさまには、大変ご心配をおかけいたしました。今後の装置の更新等については、現在検討中です。

なお、廃食用油につきましては、これまでどおり回収を行いますので、もやせるごみの日にごみステーションに出してください。

クリーンピア共立ホームページのお知らせ

クリーンピア共立では、ホームページを開発しています。みなさん、ぜひご利用ください。

◆主な掲載項目

- ・ごみ分別五十音順
- ・ごみを直接搬入する場合について
- ・ごみ収集日程表
- ・し尿等の各種手数料について
- ・施設見学の手し込みについて
- ・ごみの分け方・出し方分別ポスター

新着情報には、組合の最新情報が掲載されていますので、ご覧ください。



<http://www.kurinpia.or.jp>

直接ごみを持ち込むときのご留意

ごみを直接持ち込む際は、次の事項に注意してください。

- 施設へのごみの搬入の際は徐行運転し、より安全を確認して進入してください。
- 係員の誘導・指示に従ってください。
- お手伝いが必要な方は、係員にお声掛けください。
- ごみは、もやせるごみ・もやせないごみ・資源物など、種別ごとに分けて、降ろしやすい状態で搬入してください。
- ごみの中身が見えない場合は、処理可能な物であるか確認をさせて頂く場合があります。
- その他、不明な点については、係員にお尋ねください。

受付時間・各種料金

受付時間	平日	午前9時～午後4時
	土・日曜日	第1、3の土・日曜日 午前9時～午前11時30分
	祝日	曜日を問わず休業
料金	各種ごみ	10kgにつき150円
	小動物死体	1体2,000円 (ビニール袋に入れダンボール箱で搬入)
	紙類	無料(雑誌・新聞・ダンボール)

※ホームページでも確認できます。

東根市外二市一町共立衛生処理組合 (愛称 クリーンピア共立)

〒999-3775

山形県東根市大字野田字シタ2038番地

電話 0237-47-1321(代)

FAX 0237-48-1841

ホームページアドレス
<http://www.kurinpia.or.jp>

市役所・役場の問い合わせ先

粗大ごみの戸別収集の申込みや、くみ取りトイレの新規登録は、お住まいの市役所・役場にご連絡ください。

東根市生活環境課	生活環境係	0237(42)1111
村山市環境課	環境係	0237(55)2111
天童市生活環境課	環境係	023(654)1111
河北町環境防災課	生活環境係	0237(73)2111

